



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 2 月 10 日

会社名 グラウンド・ファイナシャル・アドバンス株式会社（JASDAQ・コード番号：8783）

（URL <http://www.groundfa.com/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役 佐藤 明彦 TEL：(03) 5532 1031
責任者役職・氏名 取締役 松浦 一博

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	297	-	137	-	133	-	80	-
17 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	496		241		241		148	

	1 株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	6,187 60	- -
17 年 3 月期第 3 四半期	- -	- -
(参考)17 年 3 月期	11,421 12	- -

- (注)1. 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
2. 17 年 3 月期第 3 四半期につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。
3. 当社は平成 17 年 8 月 29 日付で 1 株を 5 株とする株式分割を行っております。18 年 3 月期第 3 四半期の 1 株当たり四半期純利益は、期首に分割が行われたものとして記載しております。また、17 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）におけるわが国経済は、企業収益の改善及び設備投資の増加が雇用情勢の改善及び個人消費の緩やかな増加へ繋がり、全般に景気は緩やかな回復基調を辿りました。

当社の主たる事業領域である不動産流動化・証券化市場においては、不動産投資信託（J-REIT）やプライベートファンドを中心に物件の取得が活発に行われ、また首都圏を中心に新たな開発型プロジェクトが立ち上がるなど、市場は引き続き活況を呈しております。

このような状況下、当社は地域特化型 J-REIT の上場案件や関東・関西・九州圏における開発型案件等の大型案件のほか、東京都内の物件を中心に小型案件のアレンジにも取り組みました。この結果、当第 3 四半期における業績は、営業収益 297,666 千円、経常利益 133,345 千円、四半期純利益 80,438 千円となりました。

なお、営業収益における業務別収益の内訳を示すと次のとおりであります。

(千円未満切捨)

営業収益の内訳	18年3月期第3四半期	(参考)17年3月期
ストラクチャリング業務収益(千円)	256,130	438,950
アドバイザー業務収益(千円)	26,912	41,201
その他営業収益(千円)	14,624	16,136
合計(千円)	297,666	496,289

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	524	467	89.1	35,930 87
17年3月期第3四半期	-	-	-	- -
(参考)17年3月期	470	386	82.3	29,743 27

(注) 1. 17年3月期第3四半期につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

2. 当社は平成17年8月29日付で1株を5株とする株式分割を行っております。18年3月期第3四半期の1株当たり株主資本は、期首に分割が行われたものとして記載しております。また、17年3月期の1株当たり株主資本は、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は524,013千円となり、前事業年度末に比べ53,937千円増加しました。これは主に、匿名組合出資金の減少に伴い投資有価証券が24,215千円減少した一方、営業収益の計上に伴い預金が79,418千円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ26,501千円減少し、56,912千円となりました。これは主に、賞与引当金が19,162千円増加した一方、未払消費税等が23,466千円、未払法人税等が12,312千円それぞれ減少したことによるものであります。

株主資本は、前事業年度末に比べ80,438千円増加し、467,101千円となりました。これは、利益剰余金が80,438千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	69	9	-	473
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	134	8	-	393

(注) 17年3月期第3四半期につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

[キャッシュフローの状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税引前四半期純利益が135,845千円となったこと及び匿名組合出資金が減少したこと等により、前事業年度末に比べ79,418千円増加し、当第3四半期末には473,410千円となりました。

当第3四半期会計期間における各キャッシュフローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュフロー）

営業活動の結果得られた資金は69,424千円となりました。これは主に、法人税等の支払による支出が75,248千円及び未払消費税等の減少に伴う減少が23,928千円あったものの、税引前四半期純利益が135,845千円となったこと及び匿名組合出資金の減少に伴う増加が24,215千円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュフロー）

投資活動の結果得られた資金は9,994千円となりました。これは主に、短期貸付金の回収による収入が7,500千円及び有限責任中間法人に対する拠出金の回収による収入が3,143千円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュフロー）

財務活動は行っておりません。

添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

以上

[参 考]

平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	535	250	144

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）9,642円33銭

（注）1株当たり予想当期純利益（通期）については、公募株式数（2,000株）を含めた期末予定発行済株式数15,000株（潜在株式は考慮しない）により算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年1月11日発表の業績予想に変更はありません。なお、株主への具体的な利益配分策につきましては、各期の業績及び中長期的な業績の見通しを踏まえ、総合的な見地から検討していく所存であり、現時点において具体的な内容は決定しておりません。

上記業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

科 目	当四半期 (平成18年3月 期第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	473,410	-	-	-	393,991
2. 営業未収金	3,762	-	-	-	5,872
3. その他	11,775	-	-	-	8,833
流動資産合計	488,948	-	-	-	408,697
固定資産					
1. 有形固定資産	1,445	-	-	-	1,079
2. 無形固定資産	433	-	-	-	88
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	5,000	-	-	-	29,215
(2) その他	28,686	-	-	-	31,995
貸倒引当金	500	-	-	-	1,000
投資その他の資産合計	33,186	-	-	-	60,210
固定資産合計	35,065	-	-	-	61,378
資産合計	524,013	-	-	-	470,076

科 目	当四半期 (平成18年3月 期第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
流動負債					
1. 営業未払金	682	-	-	-	7,337
2. 未払法人税等	22,120	-	-	-	34,432
3. 賞与引当金	19,162	-	-	-	-
4. その他	14,947	-	-	-	41,643
流動負債合計	56,912	-	-	-	83,413
負債合計	56,912	-	-	-	83,413
(資本の部)					
資本金	112,500	-	-	-	112,500
資本剰余金					
1. 資本準備金	17,500	-	-	-	17,500
資本剰余金合計	17,500	-	-	-	17,500
利益剰余金					
1. 第3四半期(当期) 未処分利益	337,101	-	-	-	256,662
利益剰余金合計	337,101	-	-	-	256,662
資本合計	467,101	-	-	-	386,662
負債・資本合計	524,013	-	-	-	470,076

2.(要約)四半期損益計算書

科 目	当四半期 (平成18年3月 期第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月 期第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
営業収益	297,666	-	-	-	496,289
営業費用					
1.匿名組合出資損失	222	-	-	-	27,460
2.販売費及び一般管理費	159,883	-	-	-	227,234
営業費用合計	160,105	-	-	-	254,695
営業利益	137,560	-	-	-	241,593
営業外収益	275	-	-	-	4
営業外費用	4,490	-	-	-	-
経常利益	133,345	-	-	-	241,598
特別利益	2,500	-	-	-	8,623
税引前四半期(当期) 純利益	135,845	-	-	-	250,221
法人税、住民税及び事 業税	63,408	-	-	-	83,094
法人税等調整額	8,002	-	-	-	18,652
四半期(当期)純利益	80,438	-	-	-	148,474

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	平成17年3月期 (参考)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	135,845	-	250,221
減価償却費	242	-	337
債権譲渡益	2,500	-	-
貸倒引当金の減少額	143	-	-
賞与引当金の増加額	19,162	-	-
受取利息及び受取配当金	131	-	3
営業債権の増減額(は増加額)	2,109	-	1,804
営業債務の増減額(は減少額)	6,655	-	1,044
未払金の増減額(は減少額)	1,589	-	23,393
未払消費税等の増減額 (は減少額)	23,928	-	23,466
匿名組合出資金の増減額 (は増加額)	24,215	-	22,566
その他	5,264	-	7,050
小計	144,541	-	277,396
利息及び配当金の受取額	131	-	3
法人税等の支払額	75,248	-	142,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,424	-	134,657
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	-	-	5,000
拠出金の支払による支出	-	-	3,000
拠出金の回収による収入	3,143	-	-
貸付金の回収による収入	7,500	-	-
その他	649	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,994	-	8,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額	79,418	-	126,657
現金及び現金同等物の期首残高	393,991	-	267,333
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末) 残高	473,410	-	393,991